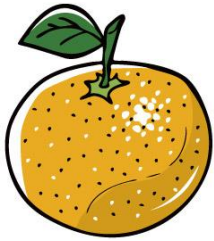


献立ひとくちメモ

4月28日(木)



甘夏みかんのお話です。

甘夏みかんは、大分県の果樹園で夏みかんの枝変わりから発見された新しいみかんです。品種名を「かわの なつだいだい川野夏橙」と言います。夏みかんよりも酸味が少ないことから甘夏と名付けられました。枝変わりとは、樹(植物)の一部分の枝のみがほかの部分と異なる性質(例えば、果実の色付きが早い、トゲが少ないなど)を持つ突然変異のことで、その特性から新しい品種とされたもののことを言います。

甘夏みかんは、みずみずしい果肉で、さわやかな香りが特徴です。旬は3月から5月にかけてで、熊本県や愛媛県、鹿児島県など暖かい地域で栽培されています。